質問書(公表)

No	質問内容	回答
1	提出方法について 質問(a) 提出方法は、持参でも郵送でも問題ありませんか。 質問(b) 持参の場合、ご対応可能な時間帯をご教示いただけますか。	(a) 持参若しくは郵便により提出をしてください。なお、郵便(書留郵便に限る。)により提出する場合は二重封筒とし,表封筒に「令和6年7月4日付公告 独立行政法人国立高等専門学校機構における会計監査人候補者の選定に係る公募提案書在中」と朱書きし、公告に掲載の提案書提出先へ受領期限までに送付してください。 (b) 平日の9:30~18:00の間受け付けております。事前に電話等でご一報いただけますと確実です。
2	質問(d)	
3	別紙1「3 実施体制(1)③」について 質問(a) 「1高専当たり2日間以上(2キャンパスある高専については3日間以上)かつ3人以上」というのは、1高専あたり「2日間とも3人以上の往査」が必要という理解で良いでしょうか。 質問(b) 2日間以上、各日に3人が現地にて監査をする場合、リモート監査は、感染症防止のような特段の事由のない限り、原則として想定されていない理解でよいでしょうか。 質問(c) 現地の往査以外に事前準備として、事務所で高専監査のための勘定分析やサンプリング等に要する日数がかかっている場合、これらの日数を含めて「2日以上3人以上」を満たせばよいでしょうか。 質問(d) また、仮に2日×3人を超える時間をかけて監査を行うかどうかは、各監査法人が提案する考え方次第であって、そのような選択も含めて各監査法人の提案内容の十分性について審査されると理解して問題ないでしょうか。	相違ありません。 (b) 実地往査については特段の事情がない限り、原則現地で監査を行っていただきます。 (c) 事前準備を除き、現地での往査に「2日間以上かつ3人以上」必要となります。
4	別紙2「見積書」について 前回の公募資料を拝見したところ、「機構が負担する経費(内訳別紙記載)」という項目はありませんでしたが、今回は 求められています。当該項目には、貴機構に負担をお願いする旅費以外の諸経費を記載する理解で良いでしょうか。	相違ありません。 旅費以外の諸経費が発生する場合は「機構が負担する経費(内訳別紙記載)」に記載してください。

質問書(公表)

No	質問内容	回答
5	別紙3「単価見積書」について別紙3の様式に関わらず、監査法人所定の様式があれば、そちらで代替することは可能でしょうか。	別紙3の内容を網羅しているのであれば別紙3以外の様式でも問題ありません。